

- 問1 静岡県から愛知県にかけての太平洋沿岸部において、農業産出額の内訳をみると野菜の割合が非常に高いという特色があります。このように、大消費地である都市に向けて野菜などを生産して出荷する農業形態を何といいますか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 園芸農業                      2. 自給的農業                      3. 穀物農業                      4. 近郊農業
- 問2 日本の中央部に位置する中部地方には、標高3,000メートル級の山々が連なる3つの山脈があり、これらは総称して「日本アルプス」と呼ばれます。このうち、最も南側に位置し、険しい地形と多い降水量を活かして古くから林業が盛んに行われてきた山脈の名称として正しいものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 飛騨山脈                      2. 赤石山脈                      3. 木曽山脈                      4. 奥羽山脈
- 問3 東海地方の臨海部などで特に発展している輸送用機械の製造において、製品を海外へ輸出する手段として、航空輸送ではなく「海上輸送」が主に選ばれる理由について、製品の特徴に触れて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 製品が非常に小型で高付加価値なため、輸送中の破損リスクが低い大型船が適しているから                      2. 製品が軽量であり、内陸部の工場から港までの陸上輸送コストが安く済むから                      3. 製品の鮮度を維持する必要があるため、温度管理設備が整った海上コンテナでの輸送が必須だから                      4. 製品が重量物であり、一度に大量の輸出を行う必要があるため、積載能力の高い船舶が適しているから
- 問4 中部地方の中央部には、標高3000メートル前後の険しい山々が連なり、「日本の屋根」とも称される広大な山岳地帯があります。この地域を構成する飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つの山脈を合わせた総称として正しいものはどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 越後山脈                      2. 日本アルプス                      3. 奥羽山脈                      4. 中国山地
- 問5 ある港の貿易統計において、輸出総額が10兆7000億円を超えて国内1位であり、その輸出項目の上位3品目が自動車、自動車部品、内燃機関となっている場合、このような貿易構造が成立している背景として正しいものを選びなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. 北九州工業地帯において、鉄鋼業から自動車製造業への産業構造の転換が急速に進んだため。                      2. 関東地方の巨大な消費市場に向けた輸入の中継地点として、周辺の加工貿易が盛んになったため。                      3. 阪神工業地帯における金属工業の発展により、船体やエンジンなどの大型機械の輸出が増えたため。                      4. 中京工業地帯の中核を成す自動車産業の集積が、港の輸出データに強く反映されているため。
- 問6 日本の都道府県別の工業出荷額の内訳において、パルプ・紙・紙加工品の割合が約4.9%を占めており、かつ輸送用機械器具の割合が約25.6%と極めて高くなっている都道府県はどこか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
1. 静岡県                      2. 北海道                      3. 愛知県                      4. 愛媛県
- 問7 群馬県嬬恋村と愛知県豊橋市の月別平均気温を比較すると、夏季において嬬恋村は豊橋市よりも大幅に気温が低く、キャベツの生育に適した温度が保たれています。このような農業が行われている地域として、共通する地理的条件を答えなさい。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 暖流の影響を強く受ける沿岸部                      2. 緯度が低い地域                      3. 内陸の広大な盆地                      4. 標高が高い地域
- 問8 ある県の産業別就業者割合を確認すると、第2次産業の割合が約33%と全国的に見ても高い水準を示している。この県は東海工業地域に位置し、輸送用機械や楽器などの製造業が盛んである。この県として最も適当なものはどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 青森県                      2. 静岡県                      3. 沖縄県                      4. 北海道
- 問9 山梨県の上野原市付近は、桂川（相模川）沿いに形成された河岸段丘が見られる地域です。この地域の地形図において、道路の北側に崖がそびえ、南側を鉄道の線路が並行して走っているような土地利用が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 鉄道の脱線を防ぐため、風よけとして北側に人工的な高い壁を建設することが法律で定められているから。                      2. 洪水の被害を避けるために、あえて居住地や道路を山の頂上付近に集中させているから。                      3. 山地と河川に挟まれた平坦な土地が非常に限られているため、主要な交通路が密集せざるを得ないから。                      4. 広大な平野部において、最短距離で都市間を結ぶために周囲の地形に関わらず直線的に線路を敷いたから。
- 問10 ある県の人口統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり4638.4人と突出して高く、昼夜間人口比率も104.4%と100%を上回っています。また、2000年から2020年にかけて人口が約3万3千人増加している場合、この地域の人口動態に関する記述として正しいものを選びなさい。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
1. 中心都市に経済や教育の機能が集中しており、昼間の活動人口が夜間の常住人口よりも多い状態にある                      2. 広大な農地を活かした第1次産業が中心であり、他地域からの人口流入はほとんど見られない                      3. いわゆる「ベッドタウン」としての性質が極めて強く、昼間は多くの住人が近隣の他県へ通勤・通学している                      4. 山間部を中心とした過疎化が深刻な課題となっており、若年層の流出によって夜間の人口密度が低下している
- 問11 北陸新幹線の延伸開業が、石川県や富山県などの沿線地域に与えた地理的・社会的影響の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 首都圏との移動時間が大幅に短縮されたことで、観光客の増加やビジネスの活性化が進んだ。                      2. 農産物の高速輸送が可能になったことで、北陸地方は日本最大の近郊農業地域へと変化した。                      3. 太平洋側の工業地帯と直接結ばれたことで、内陸部に大規模な石油化学コンビナートが形成された。                      4. 日本海側から太平洋側への人口流出を阻止するため、すべての特急列車が廃止され新幹線に一本化された。
- 問12 川が山間部から平地に出る場所に、土砂が堆積して等高線が扇状に広がる地形が形成されることがあります。この地形における土地利用の記述として、地形の性質を踏まえた最も適切なものはどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
1. 川の最下流部に位置するため、砂や泥が堆積してきた水はけの悪い低地となっている。                      2. 標高が低く平坦なため、重化学工業の巨大な工場が立ち並び工業地域となった。                      3. 砂や礫が積もり水はけが良いため、古くから果樹園や桑畑として利用されてきた。                      4. 土砂が細かく湿気が多いため、古くから大規模な水田地帯として利用されてきた。
- 問13 石川県金沢市は、江戸時代に加賀藩の城下町として栄えた歴史を持ちます。現代の都市景観においても、日本三名園の一つに数えられる庭園の周辺に、美術館や博物館、図書館などの多くの文化施設が集まっているのが特徴です。この文化施設の集積地近くに位置する、歴史的な庭園の名称として正しいものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
1. 後楽園                      2. 偕楽園                      3. 縮景園                      4. 兼六園